

草津市子ども・若者計画の基本理念の検討

1 前回会議（第3回子ども・子育て会議）の提示内容と意見

■提示した内容

子ども・若者は社会の希望であり、未来をつくる、かけがえのない存在です。
本市では、全ての子ども・若者が、多様な人々との関わりや様々な経験を通して健やかに成長し、困難を乗り越える力を身に付け、持てる能力を活かして社会的に自立し、活躍することを支えるまちを目指して、「全ての子ども・若者の活躍を応援するまち 草津」を基本理念に掲げます。

全ての子ども・若者の活躍を応援するまち 草津

■意見

- ・「全て」はひらがなの方がよい。主役は子ども・若者とするべき。
- ・「活躍するまち」、「チャレンジするまち」など、前向きな表現にできないか。
- ・「人と関わるのが苦手」な人も、受け入れられるような表現に。
- ・「自己肯定感」をもっと平易な言葉にして入れたい。すべての子ども・若者が「生きる」や「伸びる」と言った表現を入れてはどうか。
- ・自分を好きになる、好きに生きる。

2 前回会議の意見を踏まえた基本理念（案）

■基本理念（案）

子ども・若者は社会の希望であり、未来をつくる、かけがえのない存在です。
本市では、子ども・若者が、多様な人々との関わりや支え、様々な経験を通して健やかに成長し、未来を切り開く力を身に付け、夢や希望をもち、自分らしく生き活きといきるまちを目指して、「子ども・若者が夢と希望をもち、自分らしくいきるまち 草津」を基本理念に掲げます。

子ども・若者が夢と希望をもち、自分らしくいきるまち 草津

- ・ゆるやかな生き方も尊重＝生きる
 - ・やる気に満ち溢れた生き方も尊重＝生きる
- あらゆる「いきる」が尊重されるまちになるようにとの願いを込めています

困難を乗り越える力 → 未来を切り開く力

持てる能力を活かして社会的に自立し、活躍することを支える
→ 夢や希望をもち、
自分らしく生き活きといきる

3 その他の基本理念（案）

【フレーズを短くした案】

子ども・若者が夢と希望を持てるまち 草津

子ども・若者は社会の希望であり、未来をつくる、かけがえのない存在です。

本市では、子ども・若者が、多様な人々との関わりや支え、様々な経験を通して健やかに成長し、未来を切り開く力を身に付け、夢や希望をもち、自分らしく生き活きといきるまちを目指して、「子ども・若者が夢と希望を持てるまち 草津」を基本理念に掲げます。

【地域共生社会の考えを含めた案】

子ども・若者がすべての人と支えあい、ともにいきるまち 草津

子ども・若者は社会の希望であり、未来をつくる、かけがえのない存在です。

本市では、子ども・若者が、多様な人々との関わりや支え、様々な経験を通して健やかに成長し、すべての人が互いに尊重しあい、ともに支えあい生きていくまちを目指して、「子ども・若者がすべての人と支えあい、ともにいきるまち 草津」を基本理念に掲げます。